

実施日 令和3年6月18日～6月21日
事業名 第73回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技
記載者 武田 孝紀

事業内容や結果

- ・新型コロナウイルス感染症の防止を徹底するために岩手県水泳連盟と岩手県高体連水泳専門部で協力しながら運営を行った。
- ・東北大会、インターハイでは実施しないリレー競技を実施した。声を出しての応援をすることができなかったが、選手入場の際、拍手などで盛り上げ選手の好記録の後押しをした。
- ・男子 岩手県新記録1つ、大会新記録4つ 女子 岩手県新記録3つ、岩手県高校新記録1つ 大会新記録4つと好成績が生まれた大会となった。

反省や今後の課題

- ・大会の参加人数が男子163名、女子93名と減少傾向にありタイムレース決勝も多々みられた。各校で部員確保をするために魅力ある部活動にすることやスイミングとの連携が急務であることが考えられる。
- ・今回の大会では新人大会で行うことのできなかった表彰式を実施することができた。2年ぶりに生徒の笑顔を見ることができてよかった。

(写真、結果表を別途添付してください。)